

## 20241219\_i-スマ定例会（12月）\_議事録（要旨版）

### 【開催概要】

開催日時：2024年12月19日（木）10:30～12:00

開催方法：オンライン（Teams）

参加団体数：26団体

### 【1.i-スマ運営関連】

新規参画団体として、メイテツコムと三井住友海上が自己紹介を行い、それぞれ情報システムや防災アプリの提供などを通じた地域貢献の姿勢が示されました。また、会員間での連絡や協働を促進するために、i-スマ会員名簿が配布され、その活用が案内されました。

### 【2.既存事業の情報共有】

健康支援アプリおよび子育て支援アプリの利用状況について、データを基にした説明がありました。データ連携基盤については、11月に実施された利活用検討会の概要や、次回開催予定について報告がありました。また、市民ポータル（仮）における記事掲載の方針と進め方に関する説明が行われました。さらに、全国自治体DX推進度ランキングで一宮市が全国第2位の評価を受けたことが紹介され、市のこれまでの取組と今後の方向性が共有されました。

### 【3.新規事業の検討 | 2026年度実装事業の検討】

みずほ銀行・4DIN・TOPPANより保有するソリューションの紹介が行われ、会員間で活発な質疑応答が行われました。医療データの収集方法、キャッシュレスの普及率、地域ポイントの活用方法など、ソリューション導入を検討する場合の課題と展望が議論されました。これらの情報は全庁で共有され、2026年度の事業検討に活かされる予定です。また、10月定例会でソリューションを紹介した団体には、フォーマットに基づく資料提出が宿題事項として依頼されました。